本紙定價　一箇月金壹圓　廣告料　發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社　編輯兼發行人　印刷人

華府會議と英國
極東問題と軍備制限

【倫敦二十九日發電】華盛頓會議が極東問題を最初に附議するにあらざれば英國代表連は軍備制限の問題を専門委員に附托する事を拒むべし蓋し英國は太平洋問題を先づ以て決定するに非ざれば軍備制限問題を討議するを欲せざればなり此議題を専門委員に附托する事は巴里會議に於て屢々試みられたる所にして問題の解決は（電文四字不明）好都合の方法なり英國委員一行は最初の計畫よりは極めて少數にして五十名を出でざるべし

會議の動果怪しまる
本末を謬まりたる華府會議　米通信員の報道

【紐育二十八日發電】紐育ヘラルド紙ゼネバ通信員の報道に曰く國際聯盟總會に出席中の各國代表者の多數は華盛頓會議は本來の目的たる軍備制限をそつち退けにしつゝ支那及極東に對する日米各個の關係に關しての爭覇戰を演ずるに過ぎざるべしと批難しつゝありと

獨議會條約批准
急進黨は反對

【伯林三十日發電】獨逸國議會は米國との講和條約批准を決議し右批准に關する獨逸の部分は完了せり但し本決議に當り急進黨は反對せり

英首相倫敦會議召集

【倫敦廿九日發電】英國首相ロイドジョヂ氏は十月十一日倫敦に於て會議を開くべくシンフエン黨に案内狀を發せり

占領地獨立宣言

【維也納三十日發電】聯合國大使會議の意向に反しブルゲンランドを占領せる匈牙利軍は獨立國設置を宣言せり

歐亂戰死者默禱
米大統領布告を發せん

【華盛頓三十日發電】大統領ハーヂング氏は歐洲大戰々死者のため十一月十一日の休戰記念日を期し全米國民一齊に二分間默禱せん事を要求する布告を發すべし

米國旗の下に交易
極東共和國對蒙古物々交換

【赤塔三十日發電】極東共和國は近く蒙古の畜類と物々交換のため貨物を蒙古に輸送する筈なるが輸送には米國々旗をかゝげて其の安全を期すべし尚一般商人は米國々旗下に於ける行商隊に加はるの安全なるを知り多數同行すべしと

避難民浦鹽上陸と英援助

【浦鹽電報】去二十五日メソポタミヤより浦鹽に避難し來れる露國民は同日午後英國領事の手より露國官憲に引渡されたるが總員九百餘名其中高加索哥薩克約五百、黑海艦隊に屬する水兵約百一般民約三百（内女子供約二百）として彼等は浦鹽上陸後一時兵營に收容せられ居れり此避難は英國側の援助に依るものにて同國は各避難民に相當の金員を與へたりと

山東回答を發せん
一兩日中に支那

【北京一日發電】山東還附交渉に對する支那の正式回答は一兩日中に發せらるべし右回答は交渉を拒絶したるにあらずして實質上之を拒絶せるものなるべしと

時局解決と天津會議

【北京一日發電】時局解決の名の下に曹張吳の三氏は天津に會議を開くべし

財政部三百萬元借款
鹽税剩金なりと

【北京一日發電】財政部は天津の交通會社に三百萬元の借款をなせり

ユーリン氏北京行用件

【北京一日發電】北京に來れるユーリン氏の任務は種々の說あるも最近勞農政府の代表が北京に來れるより其先手を打ちたるものならんと

協約對案提出

【浦鹽電報】九月廿六日第十二回の大連會議を爲せし當日日本の委員は十七ケ條よりなる協約對案を提出し之に對し說明を加へたり次回會議の日取りは齊多委員より日本委員に通知ある筈

華族會館にて
東宮御歸朝奉祝會

【東京電報】華族會館にては來る七日午後七時より皇太子殿下の台臨を仰ぎ御歸朝奉祝會を催すべしと

宮内省改革
五日發表決定

【東京電報】經費節減問題は宮内省にも波及し大改革を斷行する事となり來年度豫算計上に於て淘汰する事となるべく牧野宮相以下各部局長參事官等一日會議を開きたるが愈改正發表は五日と決定せり

三室戸子辭任か

【東京電報】宮内省官制改革と共に三室戸敬光子は主獵頭を辭する事となり來る五日官制改革發表と同時に辭職許可發表あるべく子は内閣方面の有力なる椅子に就くべしと

式部長官辭任

【東京電報】宮内省戸田式部長官は今回其職を辭する事となり後任として宗秩寮總裁侯爵井上勝之助氏任命せらるゝに決せり尚宗秩寮總裁は當分兼任すべし

大亞細亞協會
發會式行はる

【東京電報】亞細亞民族の死活と發展とを絶叫して起てる大亞細亞協會は一日午後五時より上野精養軒にて發會式をあげたるが出席者は亞細亞各國代表者朝野有志新聞記者等二百餘名にして盛會を極めたり同會は今後各地に於て講演會を開き大亞細亞主義の宣傳に努むべしと

上原總長及び山梨陸相參内

【東京電報】山梨陸相及び上原參謀總長は一日午前十一時參内御座所に於て天皇陛下に拜謁を賜はり軍事上重要なる事項及び大演習に關し言上し且つ勅問に奉答する所ありて退出せり

隨員出發期

【東京電報】華盛頓會議帝國全權委員隨員加藤海軍中將田中陸軍少將等一行の先發隊は一日横濱解纜のコレア丸にて出發の豫定なりしが同船の都合に依り三日出帆すべく變更せり

省より中川運輸局長、掛井監物出席中川局長より改正趣旨を說明し協議し午後四時散會せるが會議は五日迄續行せらるべし

白米組合脫退

【東京電報】東京白米商人二十七名は今回結束し遂に東京府よりの警告を受けたる同業組合を脫退するに決し請願書を農商務省に提出したり

山縣長官動靜

【奉天特電】哈爾賓地方へ出張中なりし山縣關東廳長官一行は一日午前七時南下來奉赤塚總領事を訪問し午後一時より張巡閱使の招宴に臨み三時張巡閱使を訪問し二日午後十一時發列車にて歸旅の豫定なり

鐵道貨物會議

【東京電報】鐵道省にては一日午前十時より今回改正せられたる貨物運賃に關し會議を開きたり

體育視學官新設計畫

【東京電報】文部省にては體育に關する設備を徹底的に研究し其後教育の完全を期する目的を以て新に全國各府縣に體育視學官を設くる計畫を樹て各方面に亘り調査中なるが近く具體的に決定すべし

本年米作豫想
平年作以下か

【東京電報】本年は天候不良のため米作は不良を豫想されつゝあり當局の豫想にては先づ平年作即ち五千七百萬石内外ならんと觀測し居れるも商人側にては昨年に比し一千萬石の減收即ち五千二百萬石内外なるべしと觀測し居れり農商務省の本年第一回米作豫想は目下各府縣の報告整理中にて三四日には發表を見るべく各地農事試驗場の調査報告によれば殆ど全部不良にて稍良の部一良好の分は皆無の狀態なりと云へば第一回の豫想は平年作以下に下るべし

宮内省式部長官に内定したる井上勝之助侯

德川公の政治的將來

【東京電報】德川公は議長在職の儘全權を承諾せるより公の政治的將來に對し種々の批評を逞しうするものある中に清浦樞密院副議長の近親者の語る所によれば公の蹶起は種々對内的政策と稱するものあれども公は國家の爲め此大任を拜受したると同時に公の政治的門戸は之がため開放せられ將來或時機には宮廷に入り常時輔弼の地位に就く事もあるべく又機の熟するを待ちて内閣の首班となる事もあるべく公の前途洋々たるものあり云々

政務總監訓示【下】
慈惠院長會議席上

朝鮮の醫事衛生の全般に亘つては將來に於て企畫する事が甚だ多いのである之れは今日まだ朝鮮人の衛生思想が一般に普及せず醫事機關に頼る事が割合に少く普通の場合は新しい學術の基礎に依る治療を受けなくとも從來のもので滿足して居る之れは今日から見れば左もあるべき事と思ふのであるが地方に於ては慈惠醫院が中心となつて之を行はねばならぬ事である漸次帝國の統治の一として衛生一般は完全である又之れに頼らなければならぬと云ふ信念を與へ之れに導く必要があると思ふそれが爲めには醫院の數も醫官の數も充分でないし又之れに對する各般の施設も充分で無いので一時には行かないが漸次

其の方針

に向つて進まなければならぬ事である同時に諸君並に諸君の部下に在る人々は新しき智識に遅れない樣進む事を心掛けなければならぬ殊に朝鮮人は朝鮮に居住する外國人即ち基督教などが經營して居る病院等に行く者があるが或者は之等外人經營のものに比し甚だ不完全な場合があるが之れは外觀の設備を以て論ずる譯に行かぬが此の點に於ては

新領土に對して斯樣な

點には大に意を用ふる必要のある事であるので總督府としても非常に苦心して居るのである醫事教育上の機關も亦左樣である今日では京城に醫學專門學校あるのみで殆ど他には何等の施設も無い之等も將來に於て京城には醫科大學を設けなければならぬ又各地に於ても今日以上の醫術機關を作らなければならぬ要するに之等諸般の施設を致し帝國が朝鮮を統治するは正義人道の上に立ち然も文明的施設の點に於ては充分なる力を盡して居ると云ふ事を內外に示す必要があると思ふ只之れ等の事を爲すには經費を要する事である今日總督府の施設せんとする所は獨り衛生の事ばかりでは無く

教育産業

警備等諸般の事項がある、之等を適當に按配して行かねばならぬ。而も之等は財政の許す範圍に於て相當の計畫を樹てたいと思ひ樹てつゝあるのである僻遠の地に勤務されつゝある人々には同情に堪へぬ處であるが何處の果に勤務するも國家の爲めに盡すに於て變る事は無い何卒一層の御努力を希望する次第である

京城の燃料不足
鑛業所へ抗議を提出せん

每年嚴冬の襲來と共に京城市民の多大なる苦痛を感ずるものは家庭用燃料の不足及び之に伴ふ價格の昂騰である、薪炭の使用上極めて便利なるも價格廉ならずして不經濟極まる而して又煉炭は經濟にして有利なるも需給相伴はずして常に不足を感じつゝある、實に兩者の通有的缺陷たるを失はない薪炭の代用品として平壤鑛業所及民間興業社等より家庭用煉炭即ち第二種煉炭の供給せらるゝあるも

一ケ年の需用

最低五萬噸に對し僅かに一萬四五千噸內外の供給あるのみにして又龍山公益炭會社及清溪川の煉炭工場あるも孰れも原料徒らに高騰を告げ收支相償はざるの結果に逢着せる勢ひ自給自足する能はず之を地方に仰ぎ全然地方に求むるの已むなき現狀態にあり

平壤鑛業所

の供給に係る原料品が市價に比し高價にして現に他より受くる原料品の如き一噸十一圓八十錢なるに拘らず鑛業所の夫れに至りては十七圓五十錢を稱へつゝある……同所が獨占的に煉炭用燃料の製造所たるを忘却し民業の發達を礙ぐる結果に外ならずと主唱し近く京城同業者を糾合し前記平壤鑛業所に對し陳情的抗議書を提出すべく目下運動中なりと云ふが此結果同所にして値下を斷行せざるまでも前記京城各工場に於て需要を忽諸にし得ざるべし

內鮮共通利殖の爲めに
朝鮮の礦石調査
大有鑛業所主 濱田茂四郎氏談

一日午後七時五十分南大門着列車で入城した大阪實業界の覇者濱田茂四郎氏を其旅館に訪へば氏は見るから拔目のない大阪商人の特徴を見せつゝ語つて曰く今回の渡鮮は別に目的と云ふ程の目的はない只大阪商人の一人として內鮮

共通の利殖

の土臺ともなるべき何ものかを見出すことが出來たらと考へて寸暇を利用して飄然出掛けて來た次第であるが私は元來鑛業家と云ふよりは貿易事業が本職であるが兎に角最近は鑛業に熱中して有らゆる方面に手を出して居る然し個人としての利益は相當に收めたけれども未だ所謂國家的大事業の爲めには幾何程の活動もして居らぬソコで自家本分の方を以て何か朝鮮開發の爲めに盡すことが出來たら晩蒔ながら幾分國家の爲めに貢獻の申譯が出來るかと考へて出掛けて來た次第である私が目下大阪で計畫して居る事業はマグネシヤ工業である此事業は日本でもまだ未成品で

現今僅かに

成功の端緒を見つゝあるのはマグネシヤ煉瓦であるこれは高級耐火煉瓦の中の王として恐らく米國製のソレに一籌を輸して居るものと自ら誇り他も認めて居る所のものであるトコロで此材料たるマグネサイト礦石が日本內地に見出されないので、今日では滿洲大石橋の山奥から發掘して大阪へ送り尼ケ崎に大工場を建ててこれを燒し粉末にして煉瓦を造つて居るこれは材料も材料だが其燒方及壓搾方に秘法があるのでこれが秘訣を得るまでには多大の日子と莫大の資本を費して居る今幸ひにして其妙所を發見したので今後益これが發達を計り東洋に燦然たる

光輝を放たん

と我々同志が力瘤を入れつゝあるのであるこれには大阪の藤田組も參加して大々的の計畫を立て、居る此煉瓦の用途は勿論熔鑛爐で日本內地では製鋼所大と云はず小と云はず總てこれを使用する樣になつて來た今日まではダイナスとかクロームとか樣々の煉瓦が重用されたものであるが結局經濟的に打算して單價が高くとも其耐久力の點に於てマグネシヤ煉瓦を凌ぎ得るものはないのである只然し材料の點に於て今日では遠く滿洲から移入しなければならん不便があるので若しこれが日本內地に

見出すこと

が出來れば玆に至極結構であるが內地でなくとも又朝鮮に見出すことが出來れば朝鮮內に大工場を建てて盛んに製造したならば東西の供給に非常な便利を得ると同時に經濟的に大に助かると考へるのでありソコで何とか鮮內に其れを探して見たいと思つて專門技師を二人で出掛けて來たので若しこれが成功したならば獨り吾々同志の喜びばかりではない國家の事業として大いに誇り得るのであるから或人の報告によれば朝鮮は出礦行を見出すべく餘程

有望なので

ある云々因にマグネシヤ耐火煉瓦の製造所は兵庫縣尼ケ崎市築地町のマグネシヤ工業株式會社で製品販賣所は大阪市東區本町一丁目大有鑛業所であるる同社は耐火煉瓦の外石炭製材料及建築材料テラコッタ等を製造して居る大會社である

總監成歡視察

水野政務總監は伊藤秘書官森崎警部を隨へ二日朝成歡に赴き赤福農場を視察し即日歸任したり

內地と社會施設
渡邊地方課長談

去月初旬來內地に於ける社會事業其他視察の爲め出張中なりし渡邊總督府地方課長は三十日夜歸任したるが其の談に曰く

職業紹介は好成績　內地に於ける社會事業は何んと云つても東京が一番で其の次ぎが大阪である、東京に於ける職業紹介所は極めて好成績にして就職するものが少くないやう單に勞働者ばかりでなく智識階級の人も職業紹介所の手に依りて就職するもの少くないやうである殊に本郷區に於ける職業紹介所は場所柄だけに智識階級の人が多く中には學生なども家庭教師や或は學資の幾分を補ふ爲め職業紹介所の手を煩はすものも少くないさうである職業紹介所では市內に保證人のある者は其の人の經歷に依り適當の所に推薦あるが適當の人を紹介したのない場合には身許を紹介した上

適當な職業を與へる

こと、なつてる目下の狀態では求職者も多いが雇ふ方も相應に多く失業者は豫想外に少い模樣である大阪に於ける職業紹介所は東京に比すれば知識階級の人が少いやうであるが職業紹介所としては東京に次ぐの成績を收めてゐる神戸に於ける職業紹介所も相應の成績を示してゐるが東京大阪に比すればまだく比較にならぬ云々

現信好人氣

中村再造氏を中心として計畫されたる現株取引信託會社は既設證券信託會社の營態に鑑み京城株式界に必須缺くべからざるものとして斯界の歡迎を受け株式申込の如き豫定の六十倍に達せる好況を呈し其割當數は到底申込者の滿足する能はざる處となりたる結果今回發起人の引受株より八百五十株を割き仲買組合より平價以上にて賣出すことゝなれるは既報の如くなるが明日前既に權利十四五圓を唱へ十一二圓ならば一手に買受けんとの交渉を受けたる程にて來る五日の締切迄には恐らく數十倍の申込みに達すべく從つて十七八圓以下の募入は困難なるべしと

株式內氣配

三十日後場の京取は二日間の休日を控へて手仕舞急ぎとなり氣配ボケの商狀を呈したが配當月を控へて百三十圓臺は存外手堅く一面川崎一派の買煽は飽迄強硬にして四圍の材料よりも仕手筋の手に動く京取として現在の主力買方が大玉を支持する間は到底深押しは望まれざるべしとの人氣に傾き易く況んや銀塊の飛躍米棉の昂騰は歐米財界の回復を意味するものとして內地株式の好調を傳へ四圍の事情も漸く良化せんとする折柄日曜內氣配は幾分強含みの商狀を呈した

仲買運動熾烈

京株現物取引市場仲買人新規出願者は現在三十名に上り其中七名を詮衡決定する筈にて既に其筋に於ても人物資産經歷性行等に就き充分の調査を告げたるを以て近く決定發表さるべきが何分仲買人の選定に就ては殊に慎重を要する點あり殊に最近市場等にて當局の選定方針は一層嚴重を極むるならんとのことなるが一方京取市場現在の出來高より推算して市場將來の發展は期して待つべきものありとなし市場仲買人權利の如きも一萬圓以上を唱ふる時期に到達すべしとの見解より各出願者の運動なかく猛烈なる模樣にて中には取引銀行との關係より銀行側の後援を得て運動を續け居る者ある有樣なれば愈々の決定迄には尚ほ日と曲折を重ぬるなるべしと

辭令

九月卅日附左の通り發令ありたり

陸敘高等官一等　全羅南道知事　元應常
總督府判事　殷鎔十
陸敘高等官二等　總督府判事　齋藤正三郎
總督府醫院醫官　坂井清
總督府檢事　境長三郎
道慈惠醫院醫官　內村安太郎
陸敘高等官三等　勸業模範場技師　武田總七郎
同　向坂幾三郎
京城師範學校長　赤木萬二郎
總督府技師　島崎孝彥
總督府檢事　保原友太郎
總督府事務官　柿原琢郎
勅任官を以て待遇せらる　大田中學校長　守屋榮夫
總督府參事官　關本幸太郎
總督府判事　濱田留治
同　檢事　河村靜水
總督府技師　今野清
同　道事務官　新庄祐治郎
道事務官　山下謙一
總督府參事官兼總督府事務官　篠原英太郎
道事務官　平井三男
同　松本誠
同　井上清
陸敘高等官三等　大田中學校教諭　岡本幸太郎
總督府判事　金昌漆
總督府檢事　平山正祥
同　判事　渡邊仁平
同　檢事　栗山兼吉
同　判事　松下直彥
同　判事　末廣清吉
勸業模範場技師　三原新三
總督府事務官　那須茂德
道事務官　西脇賢太郎
總督府稅關長　永野清
總督府專賣局事務官　高武公美
陸敘高等官四等　遞信事務官　陶山武二郎
總督府事務官　李在作
明城公立農業學校長　谷口寅次
京城醫學專門學校教授　小林晴治郎
總督府技師　伊藤重次郎
總督府技師　坪內孝
京城公立高等女學校長兼京城公立高等女學校教諭　福島百藏
總督府參事官　大島良士
道理事官　萩原彥三
總督府事務官　富永文一

陸敘高等官五等　總督府典獄　橫山謙三郎
道技師　秋月榮次
道視學　狙野志雄
同　佐土原若熊
同　北村八州仙
京城女子高等普通學校教諭　下村重英
道技師　川上新之助
公州公立農業學校教諭　藤本安次
大邱高等普通學校教諭　岡林敎彌
京城第一高等普通學校教諭　中野與右衞門
大邱高等普通學校教諭　阿部丁四
京城醫學專門學校教授　近藤時司
道慈惠醫院醫官　沖津正
京城醫學專門學校教授　大內猪之介
道慈惠醫院醫官　田口遠一
郡守　御鎭
道技師　土方鎭次郎
京城醫學專門學校教授　佐竹秀一
道理事官　倉萬全
道技師　山本彌吉
陸敘高等官六等　郡守　金永驥
道理事官　尹周誠
郡守　郭鍾卓
同　李鍾信
同　金基業
道事務官　李熙梗
郡守　申錫運
道視學　金秉健
道教諭　堤政勣
大田中學校教諭　清水通世
仁川公立高等女學校教諭　野口直彥
郡守　李相鎬
同　崔延夏
京畿道立師範學校教諭　廣瀬運蔵
陸敘高等官七等　道教諭　金泰錫
以上九月三十日付

人事消息

▲泥谷良次郎氏（本社編輯局長）社用にて三日朝特急にて東上
▲倉茂本府尹　二日夜入城十日頃歸任の筈
▲原田中佐（步二八聯隊長）內地に於ける隣兵演習觀戰の爲め二日出發二十五日歸任の豫定
▲竹本少佐（參謀本部員）職務視察の爲め一日入城

高等の政府認可生徒募集　朝鮮で唯一最高の政府認可自動車學校
公認　日本自動車學校
東京蒲田驛前（ハガキにて申込次第規則書送る）
大正十年十月一日より定時株主總會の日迄株式名義書換を停止す
朝鮮煙草株式會社

地方青少年諸君好職業
▲年齡が若いからこそ父兄を頼るばかりが能事ではない奮發一番獨立獨行の途を打開せよ▲本社の依托する業務は地方に居ても出來る（保證金保險入不要）
▲業務は頗る簡單で尚家業や通學の傍充分出來る而收入多大▲ハガキで東京小石川戸崎町一本社へ申込次第詳細案內書を急送す但至急を要す

自動車　改造修理　諸機械製作
和田鐵工所
京城南部町五番地電話取次京城一〇二番
前東京瓦電自働車部技工長　主任　川端忠四郎

護身的……鳥獸射擊……文明的安全銃
六連發式ピストル銃
今回限り景品付　二連發銃
英式大連發
●御注文の方は前金に送料添へ御申込次第
東京千住局區
振替口座東京五四八八〇番
二葉商會

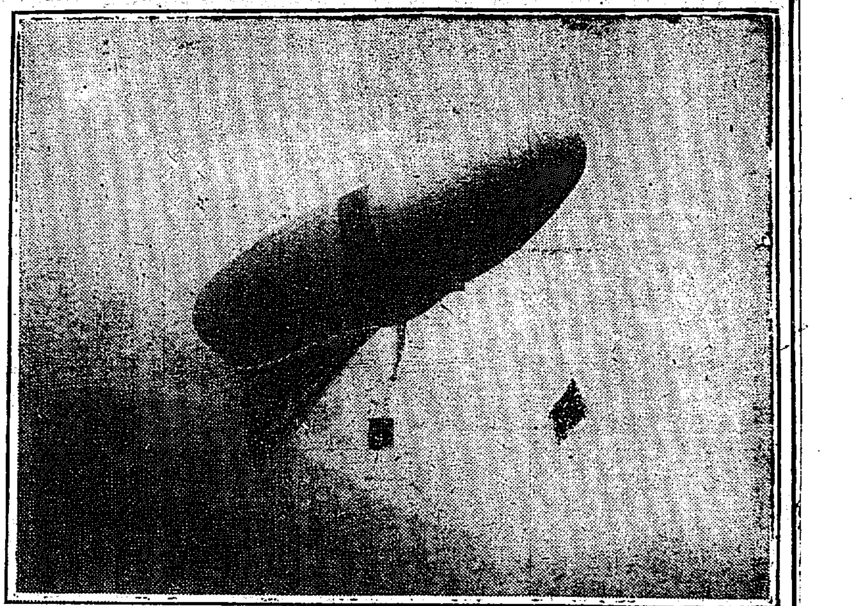
家庭染料　紋染諸材料　品揃
京城本町二丁目　桐山商店代理店　木下藥房染料部
獨逸染料着荷仕り候
電話長九三八番　振替一五四〇番

營業案內御申越次第進呈

右の者是迄本社朝鮮代表者たりし處九月二十九日を以て本社との關係無之ものに付爾後同人との取引は一切本社に於て責任を負はず
大正十年九月二十九日
ウアキユームオイル、コムパニー
朝鮮副支配人　イ・ジ・サンドラー
山縣登一

ゼニウ石鹸

合服特價
特　金六拾五圓
甲　金五拾八圓
乙　金五拾貳圓
京城日報代理部



◇延原式降雨法の昇騰試驗◇

日滿聯絡大飛行
五日頃決行
腕を撫して天候恢復を待てる空中の勇士

全鮮民の滿腔の熱誠を以て迎へられつゝある日滿聯絡大飛行は昨今の黃沙雲霧に遮られ稍氣拔の感あるは已むを得ざることなるが龍山飛行社に本陣を張れる統裁官河田大佐以下飛行準備將校等は苦心焦慮しつゝあるも二日午前中の觀測に依れば長春奉天方面は漸次黃沙去りつゝあれば二三日にて晴れ渡るべし內地方面は東海道沿線一帶に跨り雲霧に蔽はれ是亦二三日間を經過せざれば滿天晴れを見ざるべく隨つて愈飛行開始は五日頃に至るべしと豫想されつゝあり。

京釜間快晴ならば
本日決行せん
太刀洗釜山間は快晴

【釜山電話】黃沙の爲め延期に延期を重ねたる所澤長春間大遠距離飛行第二區間たる太刀洗京城間の飛行は二日朝に至り太刀洗釜山間漸上は朝來より全く快晴となり絕好の飛行日和なるも釜山より京城間は濃霧にて咫尺も辨せぬ程なるより又々中止となり明三日京城附近の天候恢復すれば愈々決行する由當地に確報ありたり

秋閔碧空に肥馬嘶く
鐵蹄砂煙を蹴り歡聲馬場を壓す
＝朝鮮競馬大會二日目午後＝

汝矣島に於ける第二日の競馬大會は既報の通り一日午前中は簡二競馬に番外一回を競爭し、食後近に午後零時二十五分第三競馬を開始した六頭組の競馬が備つた二頭で競爭したので物足らなかつた

午前中寂寞 であつた場內も漸次觀衆增加し次第に緊張味を帶びて來た美濃部會長、松永、靑木の總督府部課長も來場し氣勢を添へた、午後一時二十分又も番外五頭の競馬が行はれた、第四競馬は二時開始されたが十一頭組の筈であつたが之も僅つた

二頭の競爭 で聊か期待を裏切つた、更に番外五頭の競馬を行ふて其塡を補つた午後三時になて第五競馬は九頭の筈であつたのが又復二頭立の競爭で滿場稍だれ氣味を懲た誰やらが『二頭とは四頭(人)を馬鹿にしてる』と駄洒れた第六回目は齋藤總督の賞典競走で當日の

第一の見物 である一粒撰の優勝馬六頭を以て死力を盡しての競走であるから幾らか觀衆も緊張し場內は殺氣滿ち勝馬投票は盛に行はれた馬主及馬名左記の通り

馬主	馬名	馬主	馬名
八幡	立山	荒井	天祥
衣笠	飛龍	飯泉	鳳山
林	牧園	齊藤	玉月

いよく午後三時三十分一哩半の競走はスタートを切つた、天祥、牧園、鳳山と

人氣馬の呼 聲は騎手を鞭撻した、距離迫る次第に場內は喧々囂々として白熱化した、遂に荒井氏の天祥が二分五十九秒の新記錄で第一著の名譽を贏した、續いて飯泉氏の鳳山が三分で第二著、八幡氏の立山が三分五秒の第三著で入賞した。午後四時規定の

第六競馬は 八頭組を又も僅二頭の競走に人氣漸く倦怠して退場するもの多く午後四時半、人心緊張裡に臨時競走が行はれた第七競馬は五時五分二哩の距離を速歩競爭が七頭立で開始された古賀氏のドーヤが八分四秒で第一着、續いて花園、漢江と入賞した、これで第二日は相當の人氣の裡に終了した第三日は最終日とて二日午前十時半から盛大に開始する筈だ

延原式人工降雨法の
氣球昇騰試驗
廣茫たる蒼穹より謹みて府民諸君に敬意を表す

【釜山】既報の如く我が社釜山支局後援の科學界の驚異延原式降雨法の豫備行動たる輕氣球飛揚試驗は一日午後二時龜井釜山支局長氣球の中央に吊るされたる竹製の魚籠に似たる搖籃に搭乘決行せられた之より先大正グラウンド附近は作業所の警戒線を閑んで白衣黑衣老若男女數萬觀衆黑山を築いた斯て昇登の準備整ふや龜井氏は輕快なる洋裝にて『廣茫たる蒼穹より謹みて釜山府民諸君に敬意を表す』と印刷に附せる我が社京城每中の宣傳ビラ五千枚を持參し李完用侯の隨員の諸氏並に作業員と熱き握手を交しながら意氣揚々前記の搖籃に乘込むや場內破れんばかりの歡呼聲裡に引綱は徐々に解かれて上下に結び付けられたる京日旗中の社旗島膝と秋晴の蒼穹高く浮揚した風速十米突の激搖にアレヨくとあやぶまれながらも昇登距離約六百尺の高空に卵の形の氣球は止められ恰も腰に吊るされたるシガー入れの如き竹籠の中より寥膝なる龜井氏の手により五千枚の宣傳ビラは折柄の東風に娥媚山目蒐けて秋の木葉の散るが如く撒布せられた昇登時間約四十分にして氣球は萬歲聲裡に捲下さる・や此時李侯爵は滿面に喜悅の笑みを湛しながら無事降下せる龜井氏と歡喜の握手を交『御芽出度う』と流暢なる內地語で謝辭を述べられこゝに氣球の試驗飛揚は良好なる成績を以て終了した竹製搖籃の搭乘者龜井支局長は語る『空中に於ける感想は只昇登につれ市街の輪廓が漸次縮少せられるのは言ひ知れぬ壯快な氣持がするが何分風速が强い爲め綱にあたつ風が號々と鳴る樣は地下より想像も及ばぬ事で實際をごろかされた空中は亦格別で船の動搖位のものでない餘程氣丈夫な者でなければ先づやられぬ藝當である只遺憾な事は充分に府民に對し敬意が表せられなかつたのと寫眞機は持ちながらも動搖激しき爲め高空より市街の撮影が出來なかつた事である』云々

滑走板の上に相抱いて
一晝夜漂流す
行方不明の海軍飛機二臺

【吳發電】豐後水道に於ける海軍演習飛行機は二機行方不明を出せるが內一機は三十日正午頃搜索隊の驅逐艦羽風が土佐沖十浬の所にて搭乘者一等水兵大久保源藏(二三)二等水兵秋宗金吉(二五)兩名は滑走板の上に相抱きて浮漂せるを發見救助せり兩人は墜落後一晝夜漂流せるため疲勞甚だしきも生命には別條なし右は金剛より飛翔せる商鑑式百十四號にて機體は滅茶くに壞せり他の一機は若宮より飛翔せる百十一號にて兵曹長植野總次郎一等水兵高岡正一郎兩名搭乘せるものにて二十九日午後五時任務を了り歸艦すべき筈が歸還せず杳として行方不明なれるものにて一日正午搜査を打切りたり

牧島陶器會社燒失

【釜山】一日午前五時釜山牧島東部朝鮮硬質陶器會社工場內より突然火の手を見たる附近の者は火事よくと騷呼ぶに南濱方面の各戶は前夜に與り居る事とて其れ又火事よと大騷ぎをなしたるも對岸の火災なるより胸を卸したるも一時は大騷ぎであつた牧の島は周圍は海なりと雖も何分にも一組の消防組にてあれば必死となつて努めたるも火は見るく內に延燒して遂に五棟を燒き午前七時鎭火せるが釜山消防組各部も一早く駈け付けたれど共海上を隔てたる事とて渡海に時間を費したれば充分に消火に間に合ざるを遺憾とす原因は目下調査中なるも工場內の乾燥室より發火したるもの、如く損害は約七萬圓位ならんと云ふ

森律子破門さる
絢の先生野口小瀨女史から
あんな事を平氣で演るなら斷然帝劇を退いて淺草の奧山の大道乞食の錢人になるが宜い

【東京電話】帝劇女優森律子に關し種々風評あるが之は女優の事とてやかましく云ふ必要もなき所なるが今回律子の絢先生野口小瀨女史は律子の人格の劣等なるに呆れ憤慨して門下にする事を恥とし破門し其の顚末を發表せり其の要點は『帝劇の九月劇に律子は松太郎の隱れ家の幽靈』と云ふ一種不可思議のものを演じた私は實に彼れの此役を見て驚いた若し律子に少しでも良心があつたらアンナ役は演じられない筈である女優がよくアンナ事を公演するのを許したものだ尋ろ律子は斷然帝劇を退き淺草の奧山にでも行つて大道乞食(錢)人にでもなるがよい』云々野口女史がコンナに憤慨した事は前例のなき事にて律子の不品行を聞き込たる結果なり

宙に迷ふ朝日の遺骨

【東京電話】安田翁の刺客朝日平吾の屍體は友人奧野貫氏引取り火葬にて荼毘に附して骨さし東京に持ち歸り東京每日社長藤田勇氏の宅に置き之を葬らんとせしも何所の寺へも體よく斷られ藤田氏も『何日迄も俺の家へ置いてくれては困る』と云ひ出したれば奧野氏の社長たる菅野氏の許へ引取方を交涉したるも『俺はお前とは大した因緣もないから』と逃げて了ひ一方何所の寺でも金持殺害の家へ氣兼ねして引受てくれず四日の葬儀も今の處確かならず遺骨は流浪迷ひの形である

百二十圓の損害賠償

【論山】論山郡城東面三湖里地主尹享求の舍音金大曆は昨年一月趙洪九が七斗落の小作年となるに際して百二十圓の手數料を取つた、其の四月金大曆死亡したので地主は田彩洙を新たに舍音となした、新舍音は趙洪九とは何等斯る關係を有しない處から第三者に小作せしめる事となつたので趙は既に支拂つた金と施肥等に費した費用の賠償とを請求した結果目下京城覆審法院民事部喜頭裁判長係りで係爭中である。

兵卒掏摸を働く

【東京電話】赤羽工兵隊兵卒井上清吉(二一)は正服帶劍の儘にて上野淺草等の雜踏場所にて二十餘回に亘り掏摸を働きし事發覺憲兵隊に逮捕され目下軍法會議にて審理中なり

今日は大田
(大田劇場)

本社五千號記念讀者慰安活動寫眞來る二日大田に於て公開さるゝや全州多數愛讀者は其の日の來るを指折り數へて待ち詫び居たるに恰も九月三十日は二三日前の曇より雲は何處へやら朝來の晴天に一入人氣湧き午後二時頃數旒の社旗を押立て太鼓の音勇ましく町廻りしたるに彌が上にも人氣引立ち定刻の午後七時となれば早くも會場たる全州座には人の雪崩を打つて數百の人が吸込まれてゐる同九時頃には全く身動きも出來ず觀衆約八百餘に及び長谷社員の挨拶は新聞事業の如何なるものかを說破し頗る要領を得たる挨拶に讀者大に滿足しフイルムは何れも長尺物にて有益にして又趣味多く京日の新聞製作實況の如きは最も讀者に取て興味あるものであつたと喜びの聲を聞く處であつた夫れから京日記者辻本氏の脚色に係る『生靈』は今日の朝鮮として又內鮮同化の魁として無上の好寫眞であることを內鮮人共に自覺せずにはゐられなかつたとの評判、辯士として特に京龍館から腕辯士を特派したることゝて映畫とシツクリ合ふので一同非常に滿足して散會したるは十一時半なりき

五千號記念寫眞各地巡回日割

三日	大田劇場
四日	大邱劇場
五日	釜山國際館
六日	馬山丸西座
七日	永登浦學校
八日	開城開城座
九日	平壤中座
(晝夜二回)	
十日	沙里院旭座
十一日	鎭南浦港座
十二日	新義州劇場
十三日	安東縣劇場
十四日	兼二浦劇場
十六日	鐵原小學校
十七日	元山(未定)
十八日	咸興劇場
十九日	京城歸着

龍山グラウンドに
鐵棍唸り熱球飛ぶ
體育協會の京城野球
二流野球優勝旗爭霸戰

朝鮮體育協會主催京城野球二流優勝戰は十月一日午前九時參加十三チーム樂隊の先導にて入場し入場式を了へ、昨年度優勝者靑年會は昨秋勝得せる優勝旗を返還し、矢島理事の始球式にて開戰す。

第一回戰 鐵道學校(四アルフア)對龍中(二)

鐵道學校の守備堅く龍中頻りに風打して入らず、龍中の投手の處理球に鐵道學校は度々引懸りたるも、龍中の守備振り若く、殊に左利き投手に對する應戰の策立たず遂に敗戰をした。特に目立つて見えしは龍中バツトの粗惡なる事であつた。然し氣味善く戰つて退陣し、折角の應援團敗戰けて聲をひそめしは不思議とするところである

第二回戰 鐵道電信十四對天道俱樂部四

電信第一回に敵失を利して七點を先取して勝敗の數見えたるも天道次第に點を得、二回に一點三回にも三點を得て徐々氣を揚げしも遂に大敗の結果を見た

第三回戰 漢陽二十二對アルフア對電業一

實力の相違如何とも成し難く回を重ぬる每に漢陽は破格の得點を成し遂は大勝した。電業は試合の勝敗無きを見て淡泊に出で慎重を缺いだ嫌ひがある

第四回戰 鮮銀十四對鐵道徒弟學校二

鮮銀第一回に三點を容易に得た鐵道徒弟の投手放々に投げまくられ安打連發し衆々と大勝す。

第一日豫定の如く四ゲームを終りたれば二日は左の如く行はる由。

鐵道學校對紫俱樂部
基督教靑年會對鐵道電信
漢陽俱樂部對崇正俱樂部
一勝者戰を九時半より開始す
喜樂部(不戰一勝)對朝鮮銀行

二日一勝者戰を了終し、二勝者戰及び優勝者戰は來る九日日曜日の決行の豫定である。

ミナト優勝す
仁川リーグ戰決勝

【仁川】仁川野球後援會主催リーグ戰は二勝者美加登、ミナト、同志の三チームを殘して十月一日を以て三勝戰後翌二日決勝の筈であつたが三十日に到り繰合せ上より美加登棄權の餘儀なきに至り自然決勝を十月一日に擧行の事となつた、同日午後二時同志、港の兩チームは何れも必勝を期して萬雷の拍手に迎へられシートに就く岩谷球審、奧村累審、同志先攻に試合開始す

同志軍も精銳のバツテリーを以て粉碎せむんば止まざるの勢ひ、第一回同志無得に終れるに反し港は巧に四球を利して二死後滿壘更に四球に押し出されて一點を先取意氣揚る二回以後兩軍更に得點なく、接戰七回に到つて同志清水三遊間の安打に進壘し續いて山口三失に生きて清水三壘に據り好機至り進藤の犧打に漸く生還一點を得て滿場總立となり二死山口ホームに突進したが惜しくも本壘前にて憤死して止む。是れも緊張裡に滿場の拍手に津々たる興味をみせた七回裏に到るや港奮然として立ち同志の失策四球の續出に一擧五點を得て既に死命を制し八回兩軍無得遂に六Ａ對一を以て港優勝、名譽の優勝旗は斯くて新鋭ミナトの陣營に歸された、時に午後四時兩軍の陣容左の如くである

ミナト		同志	
中田	2	齊藤	2
江口	3	松浪	4
松村	1	清水	5
安藤	6	山口	6
森	7	大崎	1
上野	5	進藤	3
森山	8	伊藤	8
北森	9	深瀬	9
佐藤	4	島	7

尙當日は午後仁中對仁商の少年試合あり五對四を以て仁商勝ち續いて普通學校對旭勇少年の試合は八對四を以て普軍勝つ午後四時よりは寺町小學對坂岐小學の少年試合あり何れも熱狂的に滿場の拍手に

西部廉賣所
開業式

府內西小門町總代田中丸治平氏は同町衛生費に充つる目的の下に田中丸病院前の空地二百餘坪に廉賣所を開設三十日午後三時から同廉賣所で開業式を擧げた來賓は大垣京通社長西大門署長代理京城府尹代理其他有志で定刻發起人總代田中丸氏から一場の挨拶があり閑安大垣氏來賓を代表して祝辭を述べ次で販賣人總代の挨拶があり與央にして鮮人嬢の浪花節があり主客歡を盡して散會した

松原氏嗣子夫人死去

京城南大門松原調進店主松原榮氏嗣子國南氏夫人岩子は一日午後十一時半總督府醫院に於て死去せるが三日午後正四時南山東本願寺にて葬式を營む由

京城本町 ちゝぶや
蒲團の御手配は今
本場 秩父銘仙夜具地 新荷着
最低相場の格安品 疋二十六七圓より三十圓位まで

獨逸製
和製より安くて丈夫
ピアノ新荷着
オルガンモ不日着致します
十一個ストツプで二百五十圓
京城日の出小學校前
杉野舶來樂器店 (電話長三一〇五番)

旅行家ノ必需品
トランク・カバン
品質價格獨步
製造元 京城本町二
向井カバン店
電話二四八四

靴製造販賣
防水布、雨合羽 新荷着
外套形 萬套形 各
厚子形 車夫用
雨傘洋傘 各種
魔法瓶及中瓶取替
京城本町三丁目
高木鞄店
電話二三四番

瀨戶外科皮膚科醫院
(診察夜九時迄)(電二四九八番)
京城旭町二丁目 醫學士 瀨戶潔

好評嘖々
買って安心!! 呑んで安心
●販賣店到る處に有り
發賣元 京城明治町二丁目
大塚合名會社京城支店
電話四〇一番 振替京城五七〇

弊店特製舶來紺へル地
御待兼のベツケン製
六七歲ヨリ十五六歲マデ
十一圓ヨリ十五圓マデ
二歲ヨリ五歲迄各種
お嬢さんの服が
澤山出來ました
京城南大門通
丁子屋
◎坊チヤンの御服も近日中に賣出します

萬人必修
靈明法は本會長木原鬼佛居士の獨創に係り有らゆる思想學術の粹を集めて根元に大統一し靈子術、哲理術、神通術、催眠術
靈人一融
靈明法
心靈哲學會
東京市外新井町

第一回株金拂込通知
當社第一回株金拂込期日を十月一日より同五日迄と相定め候に付左記銀行へ御拂込相成度此段及御通知候也
朝鮮銀行仁川支店
殖產銀行仁川支店
十八銀行仁川支店
商業銀行仁川支店
朝鮮信託株式會社
創立委員長 吉田秀次郎

嗣子國南妻岩子儀病氣の處養生不叶去る一日午後十一時三十分總督府醫院に於て死去致候に付明三日午後正五時京城南山東本願寺に於て葬式相營み可申候
追て途中葬列を省略致候に付御花放鳥等總て堅く御斷申上候
十月二日 京城本町三丁目
父 松原榮太郎
親戚總代
友人總代 鈴木

全北水害と救濟【下】
陳情事件の眞相

【裡里】猶て加へて八月二十九日には二百ミリ内外の降雨ですら從前に倍する出水があり耐潮期こは言ひ乍ら減水も遲く水稻の被害は三割乃至二割五分減こいふ

痛手を蒙つた のは昨年來の不景氣こ穀價暴落に苦しんで居た矢先だから住民の二割以上今後生計すら立ち兼ぬる有樣で救濟を要する現狀に陷つて居るが殊に反感を興へたのは此間に於て土木課長の職にある人が全北日報を通じて前後二回までも發表した益沃水利こ被害關連の事柄を論じた記事である大體の論旨は水利事業の如きは國家的有益事業だから多少の

犠牲を拂ふは 止むを得ぬ處であるから我慢する外に道はあるまいこ言つた樣な議論であつたが益沃の蒙利區域は新聞の千濶地三百餘町歩を加へて九千町歩餘だが被害七面の當も五千町歩の約半分二千五百町は美畓變じて被害地こ化しつゝあるを忘れてはならぬ然るに思を茲に馳せず唯新聞紙を通じて意見を發表したるに止まり何等慰撫の道すら講ぜざりしは爲政者こして果して

親切な遣方で あるか被害地住民は命懸の愁訴哀願をして居るのに斯かる同情心もなく親切もない片手落の議論は吾等被害地民は眼中にないのであるかこ怨嗟の聲が高い次に飲料水の缺乏を補ふには新たに井戸を堀つてこ言ふが水質檢査の結果は明かに其不可を示して居る萬頃江の河水は大場村の上流十五町の處に於てクロルサンの含有量僅々一七、一〇大場村で三五、五〇なのに同じ處の井水は一二七、七八乃至一七七、五〇であるから河水の

井水に優ると は多言を要すの要がない又萬頃江の改修工事は吾等の主唱でないのに經費の巨額に藉口して彼是論議せらるゝのは不可解である吾等こて此根本策が急速に進捗する望みがあるなら之に越したことはないが到底出來ぬ相談に長詮議をするのは迷惑である前にも

農民の被害は 大したものであるから手取早く實施の出來る方法を先づ實行して被害の程度を減ずる道を講じて貰ふが至願である益沃水路の一部變更は急務中の急務である卽ち木川浦附近の水路が湖南線こ併行して居るのを斜形に附替れば水害は餘程緩和せらるゝ次は何うしても改修工事の一部たる排水路の急施であるがソは總督の許す程度に於て屈折の甚だしい箇所こ排水を迅む

橋梁の擴張等 を先づ急施して貰へば案外排水の効果は現はるゝものこ信ずるのである要は農民の窮狀を洞察して出來得る範圍の救濟方法を急施して貰ふ外に何等の希望もない然るに陳情者の意志を酌み取らずして唯一方の水利事業のみが公徒であるかの樣に稱揚して他の懇望を抑へるが如きは民心の平靜を求むる道ではあるまい況や總督閣下が濟州島巡視の往途に其車中で

實地を瞰下しつゝ、 展望しつゝ、亥角知事藤井益沃水利組合長永原今村兩代表者等に對して懇篤親切を極めたる談話の如きは農民の窮狀に深き同情を挪ひ君國の爲め民人の爲め熱誠を披瀝して盡さるゝ至情には對者の胸奧に大なる感銘こ信賴を附與して餘りあることを公言する亥角道知事亦深き同情を以て上下の間に大なる斡旋を吝まず能く下意の存する處を上達せられたる

勞を深く謝す るのであるが此良二千石を本道に迎へて幾許ならざる今日彼の樣な事件の出來したとは折角の骨折に對して何こも申譯のない次第であるが既往は悔ゆるも詮ないこであるから今後の成行は一に總督閣下こ道當局の同情に信賴して靜かに其時機を待つこととしたいこ語つて居る

『右側を通行せよ』……と大袈裟な宣傳
小學兒童は小旗翳して行列　女學生は各戸にビラを配る

【釜山】既報の如く釜山各學校生徒の右側交通宣傳は三十日各校思ひ〳〵に集合し教員監督の下に行はれた、各學校生徒は各部手に手に『右』の字を赤に染出した小旗を振翳し左記の宣傳を高唱しながら受持〳〵の區域を練行て宣傳の大行列を試み高等女學校では戸別訪問を爲して宣傳ビラの配布に努めた、一方此の間釜山署では自動車四臺に右側通行こ特筆大書せる寒冷紗のベールを纏はせ主こして鮮人部落に對する宣傳にあたつたが之が効果は軈て將來に屬するが鬪頭の効能は頗る偉大なるものを認めた因に各校生徒が高唱した宣傳歌は釜山商業校教諭山本秀雄氏の作曲に成るもので左記の通りである

宣傳の歌

一、櫻花咲く日の本の、み國の文化を進めんと、交通整理の時は來ぬ、右側通行つゝしめや

二、大陸朝鮮の關門に、グレート釜山を建てんとて、交通整理の時は來ぬ、右側通交つゝしめや

三、九德山下に懲を締る、我等は來りて叫ぶなり、交通整理の時は來ぬ、右側通交つゝしめや

大邱景氣づく

【大邱】大邱に於ける最近の一般經濟界は先月來綿絲布の取引頗る旺盛であつた爲め從來在庫品を唱へられた斯界は漸次品薄を告ぐるに至り一方大阪三品市場の依然高値を移しあるを以て倍々活氣を示したるこ共に此方面の資金需要意外に多額に上つた製絲は横濱市場の强調に煽られて著るしく價格高騰を見、山十、片倉、朝鮮製絲等の各工場は操業盛んである其他米穀は次第に昂騰を辿りつゝあれば荷動き從つて旺盛なるこ資金の需要額に喚起され斯界は昨今活氣に充てり海産物は盆前後多少の荷動きを見たれども近時又沈靜に歸した其外は大體昨年こ異ならざれご前述の如く二三物價の好勢を呈したるを以て市內景氣は大體に依りて著るしく引立てられた觀がある

舒川の水利進捗
工事費は一百萬圓　蒙利面積二千七百餘町歩

【大田】舒川郡舒川面外四ヶ面の計畫に係る潮洗水利組合は目下測量中に屬し本年三四月頃終了する豫定なるが其の蒙利地面積は二千七百五十町歩にして東拓に於ても灌漑を受くべき水田約三百町歩あるを以て測量費こして金一萬圓を投じ之が完成を期しつゝあるより測量事業も中途多少の故障は生じたるも其後は何等の支障もなく進捗しつゝありて貯水池は二ヶ所に設くべき豫定なるが其の一ヶ所は板橋川を堰き切りて之を流入せしむるものにして水量は一億六千五百九十二萬立方尺他の一ヶ所は韓山川に依り此の水量一億六千四十一萬立方尺にして此の工費は百萬圓餘を要する見込なりこ

陸棉販賣方法
前年同樣競爭入札

【大田】大田郡棉作組合に於ける本年施行の陸地棉共同販賣は前年こ大差なく競爭入札に依る事に決定したるが本年は棉作組合長たる伊藤郡守の下に見本入札を行ひ電報入札直接入札の方法こし入札時間は午前九時より午後四時迄こし價格決定は本道知事より豫定價格を指定するを以て豫定價格以上に達したる最高入札價格を落札價格こす

殖産局長の視察

【濟州】三十日午後一時西村殖産局長は出迎への渡邊內務部長こ同乘鳥致院より來着直に道廳に入り休憩の後米田知事案內にて道各郡を巡視し再び自動車に乘じ各官廳を歷訪の後午後七時より開催の官民有志の歡迎宴に臨みたり

俵米品評會
役員決定

【大邱】十月十日より十四日迄五日間大邱に於て開催される南鮮六道聯合の俵米品評會役員は左の如く決定した

▲會長、龍川利三郎▲事務長安藤秀作▲事務副長、聯合各道內務部長▲審査長本府より派遣▲審査官、聯合各道技師一名宛▲審査委員內地より一名各道一名

事務員庶務係（事務委員）國町勸業課長小島（事務員）城下、相生（囑）東山、稻川（技手）▲出品及審査係（事務委員）石井農務課技師、聯合各道農務課長、大崎、木倉、兩技師（事務員）酒井、久米、齋藤、木村、深田、片川、深田各技手▲會場係（事務委員）下村地方課長、谷、常松、小島、橋本、本谷、各技師（事務員）吉山、龍野（囑）清水、杉木、澄川、朴（技手）白（囑）▲會計係（事務委員）宮崎會計課長、庄司、（囑）稻川（技手）小島、野村、直良、（囑）稻川（事務員）▲接待係（事務委員）金融務課長、本谷、常松各（技師）小島、庄司、朴各（囑）（事務員）淀枚、刀禰、櫻井、中池木原各技手、金島、金庸員

謝恩會
太田訓導へ記念品

【仁川】仁川公立小學校同窓會では十月一日施政記念日をトし同校首席訓導同窓會副會長太田鹿八氏の勤續十五週年記念謝恩會が催ふされた、當日午前九時中島同窓會長の開會の挨拶に續き式君が代合唱會長式辭の後同窓會より贈れる記念品の贈呈があり同窓會男子部を代表して深見貴市氏の謝恩の辭女子部代表こして同じく畠山嬢謝恩辭あり深川府尹の祝辭太田氏の挨拶校歌合唱を以て閉式直に正門前の階下に記念撮影を濟まして茶話會に入り煎餅を食ひ作ら餘興の落語や活人畫或は歌劇笑劇等に限りなく盛興を盡す解散午後三時

記念日の平壤
近頃にない賑ひ

【平壤】連日陰鬱な雲に掩はれてゐた平壤も一日の施政記念日は拭ふが如く秋空高く晴れて道ゆく人の顏にも悦びの色が躍いた此日午前十時から物産陳列場に家庭工産展覽會が開かれ開場附近は群集織るが如く終日賑ひ

慶北庶務主任會議

【晉州】慶南各郡庶務主任は過般來大異動を斷行され內地府郡より新任せし者多數なるを以て十月六日より三日間各郡庶務主任を召集し會議室にて打合せ會を開催する由

溫泉行列車割引
自動車連絡實施

【平壤】京管局にては龍岡溫泉入湯客の便宜を圖り汽車賃割引自動車連絡の儀は愈よ十月一日より實施する事こなり左記時間に依り連絡すべく賃金は汽車賃二割引自動車三割引なりこ

▲平壤發午前十時、鎭南浦着午前十一時四十分、自動車發午後一時二時五十分、龍岡溫泉着午後二時十分、龍岡溫泉自動車發午後二時二十分、三時五十分鎭南浦着、四時鎭南浦發、五時四十分平壤着

公園建設運動
教育會野球部蹶起

【大邱】大邱教育會野球部委員會は廿八日夜元町吉田旅館に於て開催し大邱公園建設に對し各方面に檄を飛ばし大に輿論の喚起を爲すここに決したが爲めに青年運動家を網羅する同部は飽迄素志の貫徹を期し之が爲めには如何なる犠牲を拂ふこも敢て辭せずこ意氣天を衝くの概を示してゐる

賑やかな祭典

【安東縣】吉例により安東神社の秋季大祭は十月一日午前九時より最も莊嚴に行はれ各階級の官民、軍隊憲兵分隊、安東警務署員在鄕軍人分會、小學校、普通學校兒童等の團隊參拜あり午後は餘興こして奉納角力あり夜は煙火神事等ありて非常に賑たり

女子蠶業卒業式

【淸州】淸州郡江西面李允永の經營に係る女子蠶業講習所第五回卒業式は卅日舉行せられた卒業生十五名米田知事臨席せり

弓技大會出席者

【大邱】朝鮮體育協會の主催で來月九日京城に於て優勝旗爭奪弓技大會が開催される筈であるが大邱教育會弓術部も之に參加する事に決し此程選手こして氏森、牧瀨、赤阪、熊澤、吉川の諸氏を選出したが選手は昨今何れも府廳構內の道場で熱心練習に勵んで居る

藝妓連のお芝居

【新義州】新義州各樓の藝妓連は不景氣も追々見直し相であるさかい大に景氣を附けようこでも思つたのか本月中旬頃新劇場に於て藝妓芝居を催すこて目下懸命になつて稽古を勵んで居る相だ

◎普通學校生徒見學【新義州】平北博川郡嘉山公立普通學校生徒四十名は教員に引率せられ三十日午前新義州に來り一泊各所を見學して一日午前歸校の途に就きたり

安全第一のかぜねつ藥
蛇印 アンチピリン丸
◎かぜねつ ◎はやりかぜ ◎リウマチス ◎頭痛 ◎麻疹 ◎熱病一切
特長 ◎胃に障らず ◎副作用なし ◎安全にて効力偉大
價 十二三錠 二十錠 五十錠
本舗 大阪 丹平商會

演藝案內

喜樂館 本町一丁目 電話元九七番 ◎九月三十日より特撰映畫公開 ◎ニコ〳〵 雪中の公園 ◎新派悲劇 小松島 全六卷 日活京派特撰 村井弦齋氏原作

東宮殿下 第二の眼 全廿一卷の內 ◎大正館 大楠公 全五卷 ◎孤島の花 全六卷 ◎挈る乙女 全五卷 ◎尾張三郎丸 前篇六卷 中村扇太郎

大正館 黃金町 電話八七三 日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店

浪花座 本町五丁目 電車終點 電話二三二八番 東京名題尾上菊十郎一座 十月三日十四日千秋樂 忠臣藏通し

浪花館 明治町 電話一六〇番 當る九月廿七日より開演 女浪界 振 津 辨 大合同 大一座 二文字

京龍館 電話三一二番 龍山常設 活動寫眞

◎電のパール 第十二十四卷 ◎柳生旅日記 全九卷 ◎東宮殿下 ◎御歸朝 ◎中村運秋季舞踊大會 電話七八五 本町二丁目 當る十月二日午後六時より 徐興 浪花節 落語

黃金館 ◎世界的大冒險大活劇 ◎星の魂 ◎無錢漫遊記 全七卷 ◎心の影 全五卷 ◎悲劇 ◎驚くべき大冒險活劇 電話一六三七

金・銀
地金商 德力本店 出張所
京城明治町一ノ五九 電話一五七二番

京日案內

水車唐箕 製造販賣 京城本町二丁目電話取次一四七 元祖 荏井事 飯田工場

五號活字十四字詰壹行一回壹圓參拾錢▲四回分は一回分に二拾錢增▲料金は總て前金の事

貸家を求む 家賃五十圓以上百圓まで車の便よき高燥にして庭園ある家御世話下されたる方に呈薄謝 電話參參貳番へ

賣貸 家あり 黃金町三丁目電車通り新築事務所及住宅並に店舖向 電話一八四五番 秋葉

裁縫 女子裁縫年期生數名募集す御希望の方は左に御來談下さい 京城永樂町一の二四 三越裁縫部

外勤 監督社員招聘す經驗ある者特別優遇 本人持參來社を乞ふ 帝國公債株式會社支部 黃金町二丁目電二五三四

駐在 社員募集朝鮮內各樞要の地に駐在し當社外務に從事可 交際廣き活動家を望む 但副業も可 帝國公債會社支部 黃金町二 電二五三四

看護 婦 有資格者及見習採用す志望者は御來談あれ 京城助治町 中央婦人病院

看護 婦及附添募集 京城旭町二丁目 京城看護婦會 電話取次長一七三二番

貸家 新住宅アリ但三十坪 水道専用電氣メートル 眺望絶佳 銀行會社員向 御希望ノ御方ハ左記へ 電話一四〇八番二六〇一番

收益 多大簡易有利ナル特許品販賣外交員多數募集經驗ノ有無不論希望者來談 京城南大門通三ノ二六 東洋電池株式會社

古本 無比高價買入 御報次第早刻參上可仕候 ◎電話參九五番 ◎京城本町貳丁目 ◎群書堂書店

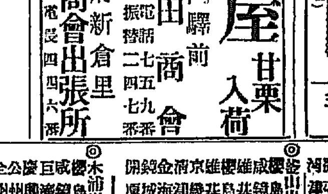
入用 時計職人一名 店員一名 京城本町一丁目 高木金細工店時計部 電話九九一番

玉台 附屬品一切付金四百五十圓ニテ賣却ス 京城府外今村禮智洞 十太郎 電話一六八五番

賣家 新米倉町眺望絶佳閑靜 紳士向住宅二階建 湯殿水道電氣瓦斯アリ庭廣シ 日當リヨシ 希望者ハ左記へ 明治町一ノ七六 保田 電二四五二

例へ…… 外出支度はいつも婦人が男子よりも時間が費る。こいふのはお化粧の事があるからですが日本に初めて出來た美乳は僅か一滴で生地から色を白く美しくする不思議の作用があるからですぐ外出の用意が出來。時には夫人が主人よりも先に一歩我家の門を出る事のある位………。

（兒童保健相談所）
イケダ 小兒內科病院
京城三越吳服店前へ入る南山町一丁目電話（病一二三四番）（自宅參〇四番）
院長 池田 季雄 副院長 久保田 耕



甘栗入荷 栗問屋
南大門驛前 池田商會 電話二七四五 振替二七九
平壤府新倉里 池田商會出張所 電長四四六番

弊店の代表的自慢の新製品 萬年筆賣出し
正十四金飾輪付 正十四金自金保證付 インキ止式 萬年筆 定價二圓八十錢 送料十五錢
正十四金自金付大へん先付（エボナイト三分八厘軸）インキ止式 萬年筆 定價三圓五十錢 送料十五錢
今回販賣の新製品にして御試用の上御氣に召さず候節は御取替は勿論代金御返戻不苦候 是非一度御使用願上度候
萬年ぺんの修理は完全に仕る可（目錄進呈）
京城本町振替二二二三 ツボヤ書籍店

痔にはこの藥
東京肛門病院長 谷泉先生創製
痔疾新劑 ヒット HEMORRHOIDAL SUPPOSITORY "HIT"
痔核。肛門裂創。痔出血。脫肛。痔瘻。肛門周圍濕疹。肛門瘙痒症。其他肛門病一切を完全に治癒する專門大家の科學的新製劑！切らず灼かず誰でも自宅で手輕に治療出來る。
藥價一圓十錢。二圓。特用五週間分四圓八十錢。送料市內各十二錢地方各十八錢臺土各四十五錢
先づ說明書を要求せられよ。第一院長の述べられた自宅治療法說明書申越次第無代進呈
發賣元 東京社藥品部 東京市京橋區疊町一番地 振替東京四三三九番
特約店（東京）玉置、大木、福井、中田。（大阪）高橋、丹平、小林、實藥會社。（名古屋）小林本店。外有名藥店にあり

大阪商船汽船出帆

仁川出帆

△南浦安東縣行 △伊奈波丸 月二日後五時出 △伊良湖丸 △長山丸 △名木浦大阪行 元山丸 月二十二日後五時出 月十六日後五時出

釜山出帆 神戶大阪行 安平丸 丸 月十四日後四時出 月十九日後五時出

大連出帆

上海打狗行 基隆高雄行 福建丸 湖北丸 月十二日後六時出 月廿一日前六時出

內地各港出帆主要航路 歐洲行 南米行 濠洲行 年一回 月四回 毎月一回 北米行 孟買行 南洋行 毎月四回 毎月一回

▼御社用は◎御荷物取扱 ▲時間前に御乘船下さい 大阪商船株式會社仁川支店 電話二二〇番二一〇番 京城案内所 京城南大門通 電話七二〇番 仁川京城間 浦仁川 電話二一八四

朝鮮郵船定期

◎仁川出帆（取扱店郡司回漕部）
櫻島丸 十月十一日 大阪行
成鏡丸 十月十一日 橫濱行
全州丸 十月二十一日 濟州行
成鏡丸 十月二十一日 江原行
宗江丸 十月三十一日 木浦行
全信丸 十月二十三日 靑島行
江原丸 十月二十八日 江陵行

◎木浦出帆（取扱店山野回漕部）
櫻島丸 十月十三日 大阪行
成鏡丸 十月十一日 橫濱行
巨濟丸 十月十三日 多島行
慶興丸 十月三日 釜山行
全州丸 十月十二日 濟州行
公州丸 十月二十七日 仁川行
新義州丸 十月十三日 新義州行

◎釜山出帆（取扱店大池回漕部）
櫻島丸 十月十五日 大阪行
成鏡丸 十月十五日 橫濱行
雄基丸 十月十四日 下關行
櫻島丸 十月二十一日 新浦行
雄基丸 十月二十九日 北鮮行
京城丸 十月六日 浦潮行
濟州丸 十月五日 濟州行
金剛丸 十月二十六日 城津行
錦海丸 十月五日 元山行
開原丸 十月二十二日 江原行
平安丸 十月八日 元山行
咸鏡丸 十月十四日 城津行
平壤丸 十月二十三日 江原行
開城丸 十月五日 木浦行
江陵丸 十月八日 湖南行

朝鮮郵船株式會社
釜山支店 佐藤町 電話一八四番・四六番
京城代理店 南大門前 電話一〇一二番
元山出帆取扱店 吉田運送會社

互光商會汽船出帆

釜山發 第三豐晴丸 月 日門司宇品神戶大阪行
元山發 第一豐晴丸 月 日元山城津清津行
取扱店 日城津淸津行 釜山門司神戶大阪行 元山田口回漕部

共同汽船仁川出帆

第二芝罘大連行 長周丸 十月十三日午後入港
第二長周丸 月十四日前九時出帆

取扱代理店 仁川代理店 野口回漕店 電話二七〇
元山代理店 河村運送店 南大門 電話二五七
京城取次店 河村運送店

日本郵船仁川出帆

△大連天津芝罘行 高砂丸 十月十六日午前出帆 相模丸 十月廿七日午前出帆
花咲丸 十月廿八日午前出帆
△南部一般依り景發スルベシ

仁川代理店 郡司回漕部 仁川府海岸町一丁目 電話十番

寛[illegible]新講談 (十二)

小金井芦洲講演

第一〇三席

之を聞いた武藏がハテなと思つた自分が尋ねる劍刀齋岸柳といふ者は十ヶ年間、飛驒と信濃の國境、乘鞍ヶ嶽の卜傳先生の處で稽古を受けました卜傳流といふ看板を出して置いて、苗字が佐々木殊に依つたら岸柳が假名をして居るのではないかと種々人物の樣子を聞いて見ると、どうも岸柳らしい、此の時に武藏飛立つばかりに喜んで 武『扱て七之助 七『へエ 武『外ではないけれども、拙者實は尋ねる者がある 七『へエ 武『就ては只今其方が話しを致した其の佐々木勘太夫、どうも拙者の尋ね居る者のやうに心得る 七『へエ 武『其方は何時立戻る 七『へエ……兩三日内に立戻ります 武『誠に氣の毒であるが、歸る時に今一應立寄つてはくれまいか 七『へエ宜しうございます 武『其方と同道して小倉へ參り、其の者の樣子を見たいから 七『畏まりましてございます、では必ずお立寄を致します、へエ……御恩を受けましたので斯ういふ時に御恩返しを致さんければ御恩に報ゆる時がございません、承知致しました 武『ぢやア何分賴む』ソコデ七之助は歸る、跡で和尚に之々と話をすると、和尚も喜んで 泰『夫なれば立派に仇討をなさい、萬一其が岸柳でなかつたらどうか遠慮なく當地へお戻りなさい 武『有難う存じます』住持に總を云つて夫から支度を致し、七之助の來るのを待ち受て居りましたが、一日置いてやつて參りました、之から七之助と一緒に紫州廣島を出まして、豐前小倉へ乘込んで參りまして、本町の紙屋七之助の家、却々立派な構へで親子の者が此方へ厄介になり、所で勘太夫の樣子を探る爲め、友次郎を殘して武藏只一人、笠を以てスッポリ面を隱し、之から眞相を探らうと七之助の處を出まして、町道場を開いて居る佐々木勘太夫の前、那方へ行つては跡へ歸り又向ふへ行つて跡戻りを致して道場の内の樣子を見る、一日二日三日と往つたが、別段何の話もない、何うかして探りたいものと丁度六日目の日、相變らず武藏が面を隱して、行つ戻りつして居ると、チヤラくくくくと後の方から雪駄の音がするから振返つて笠の中から見ますると、門人四五名と共に立派やかなる扮裝、夫れへやつて參りましたのは膽ふ方なき劍刀齋岸柳、武藏は態と後へ退きながら睨つと樣子を見て居る 〇『エー先生どうも御苦勞樣でございました、今日は之で御免を蒙ります、又明日は早くからお供致します 岸『ア、左樣で、どうも各々御苦勞でござつた、然らば之で御免……』門弟に別れて道場へ這入つた、之を見て居りました武藏、道を急いで立戻つて參りました七之助の許、友治郎へ對して 武『扱て友治郎、愈々岸柳といふ事が分つた、此の上からは早速に當領主へ願つて仇討を致さんければならん、處で領主を聞いて見ると其頃ほひ當國の主人は、小笠原家ではなかつた、遠藤若狹守といふ、家老が遠藤主税、續いて遠藤將監、七之助から精しい事を聞きまして直に土産物を携へやつて參りましたのは、家老遠藤主税の屋敷 武『お頼み申す 取『ドーレ』…何處から 武『某は肥後國熊本の主人加藤淸正の臣宮本武藏政名と申します者、折入つてお頼み申したき事あつて罷り越ました、どうか宜しくお取次を… 取『暫らく』と待たして置き暫時あつて立出で參り 取『どうぞ此方へ』と一間の内へ案内致し、改めて遠藤主税夫れへ出で ま『お尋ねの主税は我等、何の御用でござるか 武『始めて御意得ます、實は今日伺いましたは餘の儀にございません當城下に道場を開いて居りまする卜傳流の達人佐々木勘太夫、彼勘太夫といふは假名にて、實の名前は佐々木劍刀齋岸柳、我等が實父、毛利右馬頭殿の臣指南役吉岡太郎左衛門を卑怯にも飛道具にて討つて遂電いたしたる者、どうか仇討致したうございます、宜しくお取計らひを願ひます』懷中から取出したのは主計頭淸正より頂戴いたしました仇討免許狀、並に太閤殿下秀吉公より下し置かれました殿下の御判の据はつた免狀でございます。

將棋新手合 (三)

於滿洲旭館將棋大會席上
角落 △七段 矢野逸郎(大阪)
▲三段 佐田[illegible]作(遼陽)
圖は七八飛迄の局面
▲持駒 佐田氏 ナシ

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香						[illegible]	桂	香	一
			[illegible]	王					二
				[illegible]	[illegible]		歩	歩	三
歩		歩	歩	歩	歩				四
	歩							歩	五
歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩		六
	歩	角	銀		金		銀		七
		飛					玉		八
香	桂				金		桂	香	九

先手 矢野氏 後手▽
△六三玉▲三八金△二四歩▲八八飛(ロ)△三四金▲八六歩△同歩▲同飛△八四歩▲八八飛△四一飛▲六八角△四五歩▲同歩△同金▲四六歩△四四金▲七七桂△三三桂▲五七角以下次號
▲(ロ)八八飛以下の策飛穩健にして面白し佐田氏なし矢野氏歩

十月四日

(舊曆九月四日) 火曜日▲庚子▲六白▲暗剣 戊亥▲大安▲翼宿▲平

▼六白▲變化多く進み過ぎ退き過ぎては後悔する日愼みを要す
▼七赤▲穩かな日怠らずば八分の利益あり開店旅行結婚其他吉
▼八白▲利得と人望を併せ得べく女子は出世の端緒にありつく
▼九紫▲逆睹の日活氣に乘じて妄進すれば失敗あり新事は見合
▼一白▲吉事續出の日他人の世話事を除く外は凡て何事も大吉
▼二黑▲居ながらにして功成るの日商取引に吉但し散財を誡む
▼三碧▲諸事徒勞に歸し易く無茶苦茶な事ある日新計畫控目吉
▼四綠▲周圍何彼と騷々しく利に疎き日寸時も心安らかならず
▼五黄▲瑞兆堂に溢り諸事大發展の日養子養女を定むるも亦吉

商業登記公告

朝日工藝株式會社(變更)
大正拾年九月貳拾日取締役南方竹次郎ハ其ノ住所ヲ左ノ處ニ移シタリ
仁川府仲町參丁目參番地
右大正拾年九月貳拾九日登記
京城地方法院仁川支廳

商業登記公告

商號、華信商店、營業ノ種類 綢緞布木賣買業ニ營業所 京畿道水原郡水原面梅山里百貳拾貳番地 商號使用者ノ氏名住所 水原郡水原面南水里百九拾八番地 [illegible]
右大正拾年九月二十六日登記
京城地方法院水原支廳

●眺むあかぬ美人の
純裸體寫眞(はんらたいしやしん)

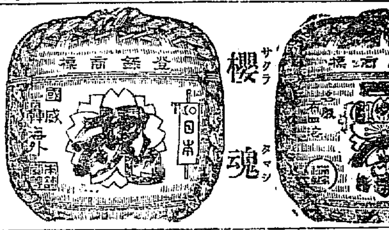
●暗號(ヘシラ)一寸の布も付けない若き肉體は美の人の的さほ若き男たかん姿

女の方々よ秋の夜永にしみじみあれこれくとそつさに出してねむれぬま拾錢の六●ヘガキ形手代用一壹組御樂金送料不要代金引切手も急増御前引換送料拾四錢此際に御注文の方

先着三百名限り記念の爲め大珍本一部無代進呈す 四拾錢新名記入至急申込あれ●
女の秘密 定價
東京神田區猿樂町三ノ一 振替東京五一九六五番
金鈴堂 秘寫部

職業
興して工賃日掛熱製品綿日一二圓迄 永久確實賃受 說明見本進呈 大阪天王寺公園前停留所北
專賣特許內外實用品價値優美適用近來男女自宅用一年中無休機具一切
特約店募集
三榮總本店

京城本町一丁目(郵便局横)
中村眼鏡店
電話二二七番
振替京城三四〇番



櫻正宗(サクラマサムネ)
櫻魂(サクラダマシヒ)
醸造元 山邑酒造株式會社 兵庫縣灘魚崎
發賣元 山邑酒造株式會社 京城支店 京城明治町二丁目

▲李王職御用 ▲總督府病院御用
模範 全乳
朝鮮總督府認可牛乳搾取業
東亞牧場
(電話五二番)

資本金六百萬圓 (明治三十八年設立)
當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城府南大門通一丁目十四番地
株式會社 漢城銀行
頭取 李允用
專務取締役 韓相龍
取締役 韓翼教
支配人
支店所在地 水原、平壤、大田、開城、南大門、釜山、東京、東大門
出張所所在地 大邱、東萊、平壤大和町、西大門、本町
電話長六〇一番 振替口座京城二〇五番

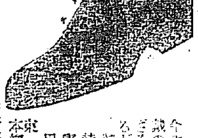
眼科專門
京城若草町(新町通りへ入る路中程) 電話本局一五五六
金井眼科醫院
●入院隨意 ●日曜祭日診察午前中

六〇六注射 代用藥 内服セービン

[illegible]

代理店
京城府本町四丁目木村莫三郎、龍山本町巳留商會、下壤大和町森田、元山本町石田、群山神林、釜山大莊町大黑、藤田、外各地大藥店にあり
仁壽堂 柴崎豐本店
東京市本鄉區眞砂町九番地
仁壽堂 柴崎豐支店
大阪市南區堺筋清水町電停前

三倉特製ゴム底靴と總ゴム靴



ゴム底ボックス短靴 金三圓七十錢
ゴム底ボックス編上靴 金四圓八十錢
ゴム底ボックス變形 金五圓八十錢
ゴム底ボックス深ゴム靴 金五圓八十錢
金六圓三十錢
ゴム底黑ズック編上靴 金一圓五十錢
總ゴム紐付短靴 金一圓八十錢
總ゴム深變形 金一圓八十錢
ゴム長靴ラシャ裏付 金七圓五十錢
黑軍用皮ゴム底半長靴 金四圓八十錢
今や本品の聲價は其最新流行たると實用の點に於て多くの購買者を得て居ります… 用命者上談
東京市本郷春木町 三倉商會
振替口座東京一〇五三九番 電話小石川四五二九番

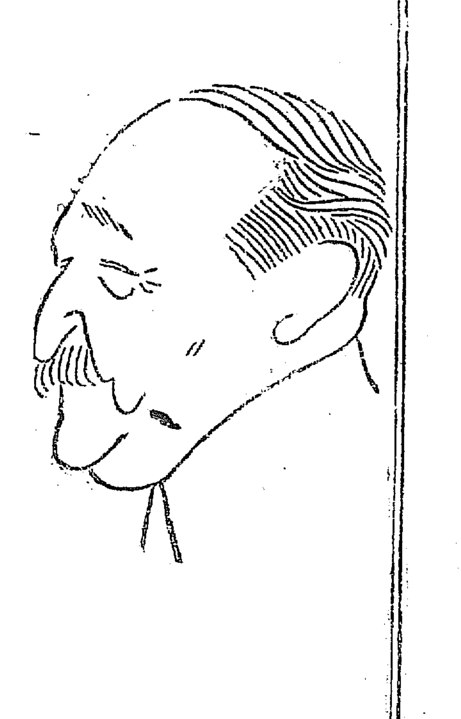
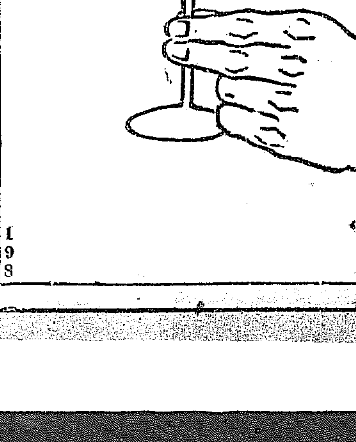
痔疾專門
京城久枝肛門病院
京城明治町二丁目 電話二一〇二番

衛生家の熱望せる 生搗精白米
絕對ニ石粉ヲ入レス搗タ美味デ釜ノ殖ヘル德用米(市内ハ遠近ニ不拘一斗以上迅速配達可致候)
京城義州通一丁目 (カ) 石田精米所 電話二七一八番
大正館前 櫻井町賣場

内科 小兒科
京城永樂町一丁目(商品陳列館前)
村上病院 電話六一番
院長 醫學士 村上龍藏

資本金六百五拾萬圓
積立金操越金百五拾三萬圓
株式會社 十八銀行京城支店
京城府黄金町一丁目 電話四一〇番 五八〇番
振替貯金口座京城八〇一四番
同 新龍山支店
京城府漢江通り拾參番地 電話五三〇番
振替口座京城一八二三番
同 龍山出張所
京城府元町二丁目 電話一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

傳染病科(赤痢、膓窒扶斯、其他) 小兒科
中谷醫院
京城大和町三丁目 電話一三〇二番
(咯痰、糞便、血液、細菌)檢査需に應す

汽車

[illegible]